



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 サンワテクノス株式会社

コード番号 8137 URL <http://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 勢

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 五十嵐 正憲

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	23,318	5.4	420	11.9	500	8.8	306	7.2
26年3月期第1四半期	22,123	16.8	375	47.0	460	46.1	285	80.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 232百万円 (△70.1%) 26年3月期第1四半期 779百万円 (419.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	21.34	—
26年3月期第1四半期	22.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
27年3月期第1四半期	52,528	35.6	18,714	34.7	1,303.52			
26年3月期	53,698		18,654		1,299.29			

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 18,714百万円 26年3月期 18,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	52,500	10.4	1,600	17.1	1,700	14.0	1,050	14.1	73.13	
通期	110,000	8.5	3,600	12.1	3,800	10.5	2,350	8.4	163.68	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	14,438,000 株	26年3月期	14,438,000 株
27年3月期1Q	80,714 株	26年3月期	80,570 株
27年3月期1Q	14,357,355 株	26年3月期1Q	12,807,761 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 27 年3月期の個別業績予想(平成 26 年4月1日～平成 27 年3月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	41,000	10.5	1,050	16.5	1,150	4.4	700	8.8	48.76
通 期	84,500	9.1	2,400	11.5	2,600	2.6	1,550	4.4	107.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や米国の金融緩和縮小の影響などによる海外景気の下振れが、日本経済の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。しかしながら、設備投資の増加や個人消費に一部持ち直しの動きがみられることにより、景気は緩やかに回復していくことが期待されます。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、スマートフォン向けの需要が堅調を維持しており、また、設備投資が緩やかに回復していることを背景に、半導体関連業界、産業機械業界の受注環境は改善傾向で推移しております。

このような環境の中で当社グループは、第8次中期経営計画（JUMP1200）の2年目も引き続き重点施策を推進しております。特に電機・電子・機械の複合ビジネスに“エンジニアリング力”をプラスし、新たなビジネス領域の開拓と技術商社としての企業価値の向上を目指して取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高233億18百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益4億20百万円（前年同期比11.9%増）、経常利益5億円（前年同期比8.8%増）、四半期純利益3億6百万円（前年同期比7.2%増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、産業機械業界向けサーボモータの販売は増加いたしました。有機EL生産設備向けの真空ロボット及び太陽光発電システム向けの制御機器等の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は42億95百万円（前年同期比33.5%減）となりました。

[電子部門]

電子部門では、産業機械業界向け、自動車業界向け及びアミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は172億35百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

[機械部門]

機械部門では、液晶設備向けの搬送設備や自動車業界向けのロボットシステムの販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は17億87百万円（前年同期比67.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

産業機械業界向け、自動車業界向け及びアミューズメント向けの電子部品の販売は増加いたしました。有機EL生産設備向けの真空ロボット及び太陽光発電システム向けの制御機器等の販売が減少いたしました。また、第8次中期経営計画（JUMP1200）の目標達成に向けた積極的な営業活動に伴い販売費及び一般管理費が増加いたしました。この結果、売上高182億66百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益2億5百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

② アジア

アジア地域では、現地顧客の開拓を進めた結果、産業機械業界向け電機品及び電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高58億92百万円（前年同期比11.2%増）、営業利益2億21百万円（前年同期比61.7%増）となりました。

③ 欧米

欧米では、自動車業界向けのロボットシステムの販売が増加いたしました。この結果、売上高7億70百万円（前年同期比14.4%増）、営業利益16百万円（前年同期比20.4%減）となりました。

④ その他

売上高は5億40百万円（前年同期比0.4%増）、営業損失24百万円（前年同期は営業損失20百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、525億28百万円となり前連結会計年度末に比べ11億69百万円減少しました。受取手形及び売掛金の減少がその主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、338億13百万円となり前連結会計年度末に比べ12億30百万円減少しました。支払手形及び買掛金の減少が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、187億14百万円となり前連結会計年度末に比べ60百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4億22百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には60億30百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は2億3百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加(10億14百万円)、法人税等の支払(8億69百万円)等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益(5億円)、売上債権の減少(12億33百万円)等による増加により一部増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果取得した資金は26百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入(40百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億3百万円となりました。これは主に、配当金の支払(1億72百万円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日発表の連結及び個別の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,937	6,514
受取手形及び売掛金	33,075	31,687
商品及び製品	4,356	5,307
仕掛品	48	58
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	998	689
貸倒引当金	△87	△84
流動資産合計	45,329	44,173
固定資産		
有形固定資産	4,038	3,950
無形固定資産	76	75
投資その他の資産	4,254	4,328
固定資産合計	8,369	8,355
資産合計	53,698	52,528
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,917	25,339
短期借入金	1,328	1,314
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
未払法人税等	921	228
引当金	—	17
その他	1,368	1,451
流動負債合計	30,735	29,550
固定負債		
長期借入金	2,205	2,202
役員退職慰労引当金	671	626
退職給付に係る負債	749	751
その他	682	681
固定負債合計	4,309	4,263
負債合計	35,044	33,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	1,958	1,958
利益剰余金	12,350	12,484
自己株式	△53	△53
株主資本合計	16,807	16,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,207	1,253
為替換算調整勘定	639	519
その他の包括利益累計額合計	1,847	1,773
純資産合計	18,654	18,714
負債純資産合計	53,698	52,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	22,123	23,318
売上原価	19,485	20,361
売上総利益	2,638	2,956
販売費及び一般管理費	2,262	2,536
営業利益	375	420
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	22
仕入割引	15	12
受取家賃	28	26
その他	45	44
営業外収益合計	109	106
営業外費用		
支払利息	12	13
売上債権売却損	3	0
為替差損	7	3
固定資産除売却損	—	6
その他	2	2
営業外費用合計	25	26
経常利益	460	500
税金等調整前四半期純利益	460	500
法人税等	175	194
少数株主損益調整前四半期純利益	284	306
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益	285	306

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	284	306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	253	46
為替換算調整勘定	240	△120
その他の包括利益合計	494	△73
四半期包括利益	779	232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	780	232
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	460	500
減価償却費	47	52
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	△7
受取利息及び受取配当金	△20	△23
支払利息	12	13
為替差損益(△は益)	22	△6
売上債権の増減額(△は増加)	995	1,233
たな卸資産の増減額(△は増加)	△330	△1,014
仕入債務の増減額(△は減少)	△641	△459
その他	142	368
小計	673	656
利息及び配当金の受取額	20	23
利息の支払額	△12	△13
法人税等の支払額	△255	△869
営業活動によるキャッシュ・フロー	426	△203
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1	△4
有形固定資産の売却による収入	—	40
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
その他	△18	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26	26
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△0	—
リース債務の返済による支出	△22	△31
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△128	△172
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150	△203
現金及び現金同等物に係る換算差額	80	△42
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	329	△422
現金及び現金同等物の期首残高	6,949	6,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,279	6,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	16,410	4,835	571	21,817	306	22,123	—	22,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,131	463	102	1,697	232	1,929	△1,929	—
計	17,541	5,298	673	23,514	538	24,052	△1,929	22,123
セグメント利益又は損 失(△)	234	137	21	392	△20	371	4	375

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4百万円には、セグメント間取引消去5百万円及び棚卸資産の調整額△0百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	17,061	5,306	620	22,988	330	23,318	—	23,318
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,204	585	150	1,940	210	2,151	△2,151	—
計	18,266	5,892	770	24,928	540	25,469	△2,151	23,318
セグメント利益又は損 失(△)	205	221	16	444	△24	420	0	420

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円には、セグメント間取引消去4百万円及び棚卸資産の調整額△4百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	前年同期比 (%)
その他 (百万円)	121	107.3
合計 (百万円)	121	107.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品仕入実績

当第1四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	16,067	103.3
アジア (百万円)	4,522	122.3
欧米 (百万円)	427	100.4
報告セグメント計 (百万円)	21,017	106.8
その他 (百万円)	304	103.3
合計 (百万円)	21,322	106.8

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	19,069	111.6	13,039	114.2
アジア	5,694	102.4	4,663	111.1
欧米	606	95.7	633	134.9
報告セグメント計	25,370	109.0	18,336	114.0
その他	298	74.7	323	105.6
合計	25,669	108.4	18,659	113.8

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	17,061	104.0
アジア (百万円)	5,306	109.7
欧米 (百万円)	620	108.6
報告セグメント計 (百万円)	22,988	105.4
その他 (百万円)	330	107.7
合計 (百万円)	23,318	105.4

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。